

# 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位 円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	9,144,798,009	9,470,438,633	△ 325,640,624
有形固定資産	3,171,464,535	3,190,310,796	△ 18,846,261
土地	776,992,764	776,992,764	0
建物	1,776,972,413	1,829,512,153	△ 52,539,740
構築物	68,771,087	71,365,986	△ 2,594,899
教育研究用機器備品	104,230,023	71,056,248	33,173,775
管理用機器備品	21,241,486	19,406,336	1,835,150
図書	420,097,913	421,356,816	△ 1,258,903
その他の有形固定資産	3,158,849	620,493	2,538,356
特定資産	3,553,113,746	3,556,851,206	△ 3,737,460
第3号基本金引当特定資産	2,200,000,000	2,200,000,000	0
退職給与引当特定資産	453,113,746	456,851,206	△ 3,737,460
減価償却引当特定資産	900,000,000	900,000,000	0
その他の固定資産	2,420,219,728	2,723,276,631	△ 303,056,903
有価証券	2,406,853,542	2,715,610,794	△ 308,757,252
その他	13,366,186	7,665,837	5,700,349
流動資産	1,404,127,842	946,753,762	457,374,080
現金預金	847,763,330	255,075,850	592,687,480
有価証券	501,520,000	599,977,000	△ 98,457,000
その他の流動資産	54,844,512	91,700,912	△ 36,856,400
資産の部合計	10,548,925,851	10,417,192,395	131,733,456

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	453,113,746	456,851,206	△ 3,737,460
退職給与引当金	453,113,746	456,851,206	△ 3,737,460
流動負債	575,962,298	555,724,074	20,238,224
前受金	411,330,000	415,595,000	△ 4,265,000
その他の流動負債	164,632,298	140,129,074	24,503,224
負債の部合計	1,029,076,044	1,012,575,280	16,500,764

純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	8,876,064,848	8,936,666,654	△ 60,601,806
第1号基本金	6,569,064,848	6,629,666,654	△ 60,601,806
第3号基本金	2,200,000,000	2,200,000,000	0
第4号基本金	107,000,000	107,000,000	0
繰越収支差額	643,784,959	467,950,461	175,834,498
翌年度繰越収支差額	643,784,959	467,950,461	175,834,498
純資産の部合計	9,519,849,807	9,404,617,115	115,232,692
負債の部及び純資産の部合計	10,548,925,851	10,417,192,395	131,733,456

貸借対照表は、学校法人の当年度末の財政状態(保有する資産と負っている債務の状態)を表示しています。有形固定資産の主なものは校地、校舎、教具・校具・備品、図書です。特定資産の主なものは奨学金関連制度の充実・強化のために引当てた特定資産です。その他の固定資産の主なものは長期有価証券です。流動資産の主なものは、現金預金と短期有価証券です。本年度末のこれら資産の合計額は、105億49百万円で前年度末より1億32百万円増加しました。固定負債のうち退職給与引当金は、教職員の退職に備えるため積立しているものです。流動負債のうち前受金は、主に平成29年度入学者の納付金です。基本金のうち主なものは第1号基本金で、学校の教育研究活動を円滑に遂行するために必要な資産を継続的に保持、維持すべき金額で、取得した固定資産の価額を組入れたものです。翌年度繰越収支差額は、6億44百万円であり、事業活動収支計算書の翌年度繰越収支差額と一致します。